

システム導入計画書

宇部市交通局 交通事業課 非接触系交通系ＩＣカードシステム

1 導入システム名 (新規・変更)	非接触型交通系ＩＣカードシステム
2 目的	非接触型交通系ＩＣカードシステムを路線バス全車に導入することで、キャッシュレス・ワンタッチで乗降が可能となり、利用者の運賃支払いの負担軽減やスムーズな乗降を可能とし、路線バス利用者の利便性の向上による利用促進を図ることを目的とする。
3 システム概要	宇部市交通局本局、宇部新川営業所及び路線バス内に機器を設置し、外部との接続が遮断された閉域ＩＰ-ＶＰＮ回線を使用した無線通信網及び専用ネットワーク回線でＩＣＯＣＡセンタサーバ等とデータを送受信し、ＩＣカード利用に係る精算処理等を行うシステムである。
4 現状・問題点及び開発の必要性	バス車内で現金を取り扱う面倒さや煩雑さが路線バス利用者減少の一因となっており、また、コロナ禍であることから、当該システムの導入によりキャッシュレス・ワンタッチで路線バスの乗降を実現し、路線バスの利用者増と増収を図る。
5 記録項目	ＩＣＯＣＡ保有者の氏名、電話番号、性別、利用年月日、カード残高、利用額、ＩＣカード発行年月日、ＩＣカード番号。 ＩＣカード定期券保有者の氏名、電話番号、性別、生年月日、定期券の発行年月日、定期券使用開始及び使用終了年月日、定期券種、定期有効範囲、定期金額、ＩＣカード番号。
6 出力帳票	ＩＣカード利用履歴、個人別登録情報
7 開発の効果	キャッシュレス・ワンタッチでの路線バスの乗降を実現することにより、路線バスの利用者増と増収を図る。
8 外部への資料提供	ＩＣＯＣＡ保有者の氏名、電話番号、性別、利用年月日、カード残高、利用額、ＩＣカード発行年月日、ＩＣカード番号を西日本旅客鉄道のＩＣＯＣＡセンタサーバに保管する。 ＩＣカード定期券保有者の氏名、電話番号、性別、生年月日、定期券の発行年月日、定期券使用開始及び使用終了年月日、定期券種、定期有効範囲、定期金額、ＩＣカード番号をＪＲ西日本テクシアのバスサーバに保管する。 西日本旅客鉄道及びＪＲ西日本テクシアのサーバはいずれも閉域ＩＰ-ＶＰＮ回線を使用してデータ送受信を行い、物理的なセキュリティ対策が講じられている。
9 非開示事項	なし

10 委託処理	ICカードを用いた運賃精算や定期券処理及び、他の全国相互利用ICカード（Suica、PASMO等）発行事業者との相互利用精算業務等
11 管理責任者	交通事業課長 八木 巧
12 実務責任者	交通事業課 副課長 古谷 信弘

交通系ICカード利用イメージ

